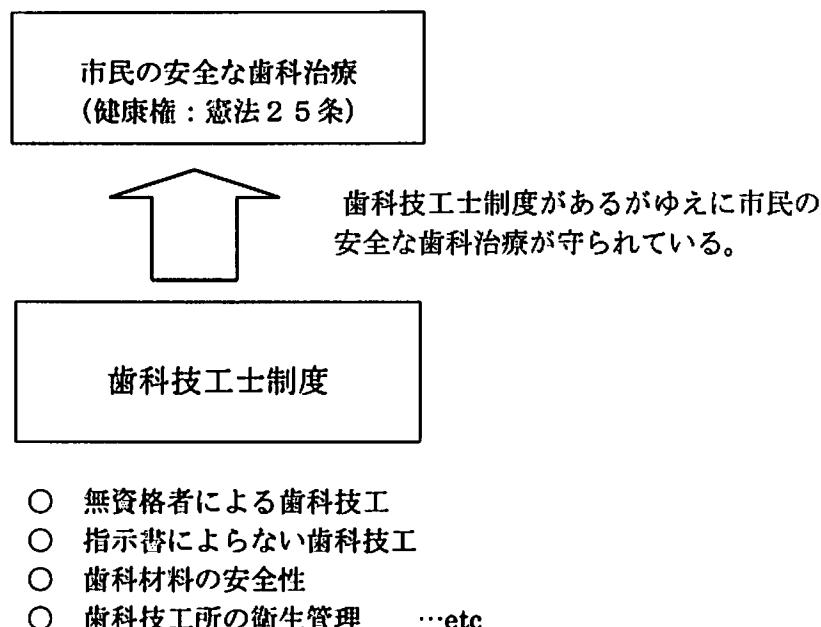


歯科技工海外委託問題の解決のために

1 歯科技工海外委託問題解決のために…当面の取組への基本的な考え方

(1) 歯科技工海外委託問題の本質

- ・歯科技工制度の根底に関わる問題…歯科技工士の地位はどうあるべきか
- ・市民の安全な歯科治療を保障するという問題

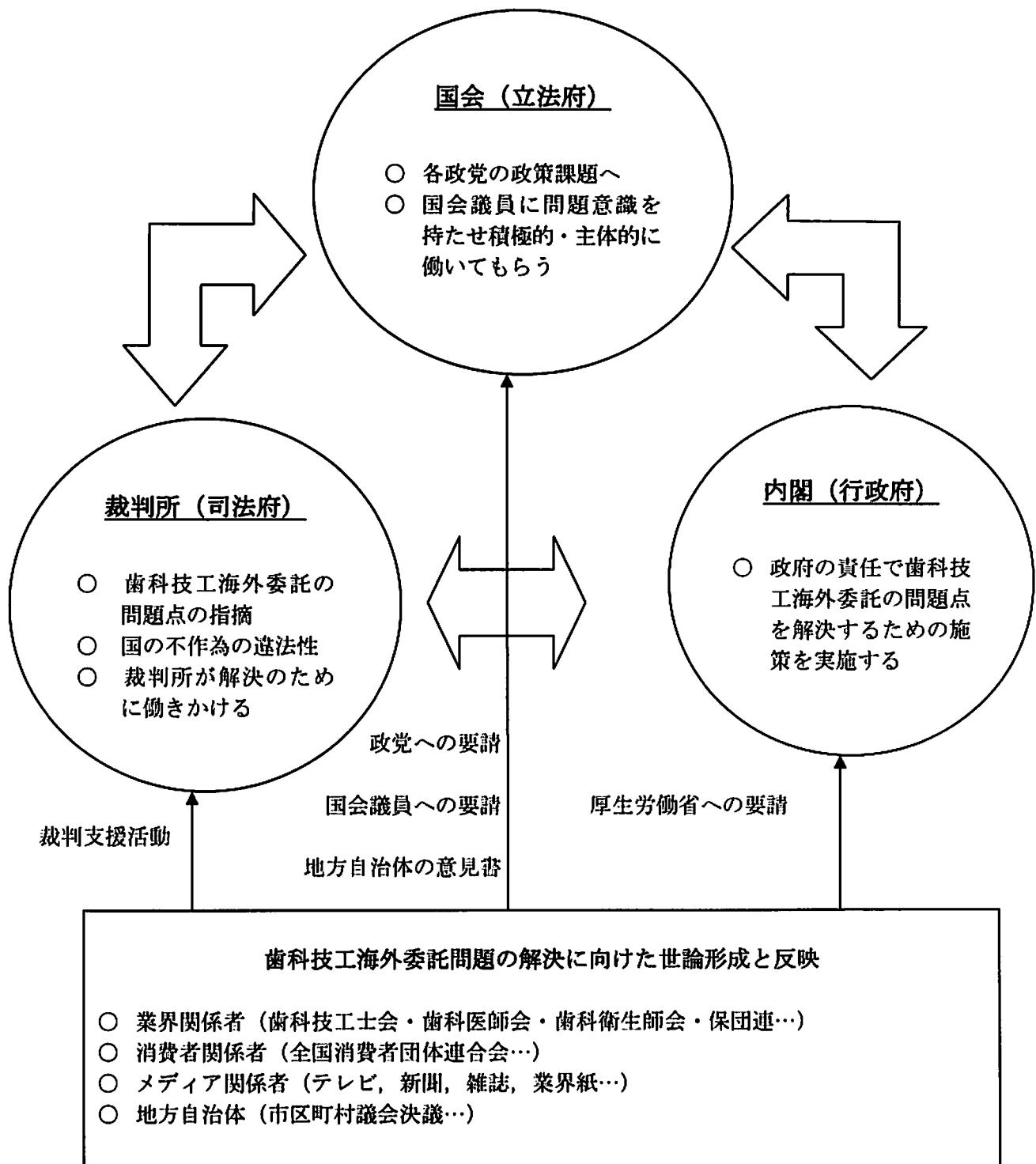


(2) 歯科技工海外委託問題の解決のために当面何が必要か

-
- The diagram shows a large rectangular box containing three bullet points:
 - ・徹底した実態調査（歯科医師・歯科技工士・仲介業者・海外委託先…）
 - ・調査結果の公正な分析と問題点の抽出
 - ・歯科技工海外委託問題の解決策の検討（運用改善・法改正…）Below this box is a white upward-pointing arrow. At the bottom is a rectangular box containing the text "[調査検討委員会の設置]".

- 構成メンバー 有識者（学者等）、業界関係者（歯科医師会・歯科技工士会・歯科衛生師会等）、消費者関係者（全国消費者団体連合会等）等
- 実態調査と対策の検討
- 厚生労働省の管轄

2 裁判と裁判外の取組の連携…政策形成訴訟のイメージ



- 裁判所での成果を梃子に立法・行政に働きかけ最終的には立法・行政による解決を。
- 諸団体は訴訟とは別に自主的・主体的に問題解決に取り組む。
- 訴訟と訴訟外のとりくみが結果的に連携し相乗効果を生むことで解決の足がかりを。

3 いま何が課題か

- 業界団体から立法・行政（厚生労働省）への要請

【国に対する要請内容】

国（厚生労働省）は、歯科技工の海外委託問題を解決するために、有識者、歯科医療関係者、消費者団体関係者等からなる調査・検討機関を設けよ。

【各政党への要請内容】

各政党は、歯科技工士制度を維持・充実・発展させる観点から、歯科技工海外委託問題の解決のための政策を立案し実施せよ。

- 歯科技工海外委託問題を広く知ってもらうとりくみ
- 裁判所に対して歯科技工海外委託問題の解決に向けて役割を果たしてもらう
- 歯科技工海外委託問題の解決構想についての検討

4 そのために何をなすべきか（主に裁判外の取組について）

- 各都道府県歯科技工士会
 - ・日本歯科技工士会への要請（日本歯科医師会との協議、厚生労働省への要請…）
 - ・各都道府県歯科技工士会としての働きかけ（地元議員、厚生労働省…）
 - ・歯科技工海外委託問題の解決構想を組織内部で検討する
- 歯科医師会・歯科衛生師会への働きかけ
 - ・歯科技工海外委託問題の解決構想について協議
 - ・歯科技工海外委託問題の解決のための協力関係構築（厚生労働省への共同要請…）
 - ・歯科医療の将来構想について継続的・定期的な意見交換
- 消費者団体への働きかけ
 - ・歯科技工海外委託の問題点、歯科技工士の現状と課題について知ってもらう。
 - ・歯科技工海外委託問題の解決構想について協議
 - ・歯科技工海外委託問題の解決のための協力関係構築
 - ・歯科医療の将来構想について継続的・定期的な意見交換
- メディアとの懇談～歯科技工海外委託問題の解決構想（解決内容とその道筋）

以上

2009年6月27日

歯科技工海外委託問題訴訟弁護団
弁護士 川上詩朗